

Weblio Study 先生向け管理画面ご利用手順書

目次

1. 先生向け管理画面の利用方法	2
2. 機能について	2
3. 先生管理画面でできること	3
3-1：学習進捗管理	3
3-2：課題（テスト）配信管理画面の利用方法	4
3-2-1：課題・テストの新規配信	4
3-2-2：配信済みの課題・テストに対する操作	7
3-3：タグ管理機能	9
3-3-1：タグの新規作成	9
3-3-2：タグに生徒を追加する方法	10
3-3-3：タグの削除・変更について	11
3-4：学習履歴（AI 添削結果）表示機能	12
3-5：レポート機能	14
3-6：各種資料・教材ダウンロード	15
3-7：その他付帯機能	15
3-7-1：先生管理画面のアカウント設定	15
3-7-2：生徒情報の変更	16
3-7-3：生徒情報の削除	17
4：先生による生徒アカウント利用について	18
5：弊社サポートについて	19
5-1：タグ付けの代行について	19
5-2：課題・テストの配信代行について	20
5-3：各種レポート・成績表の作成について	21
5-4：英検や共通テストの結果を基づいた相関性分析	22

1. 先生向け管理画面の利用方法

- 1 まなびポケットからのログインで、管理画面へのログインが行えます。

2. 機能について

1. 学習進捗管理
 - 生徒様ごとの学習の取り組み状況が可視化され、進捗管理できます。
 - 検索機能・フィルタリング機能を取り揃えているので、必要な情報を必要なタイミングで取得することができます。
2. 課題／テスト配信機能
 - 配信内容・対象・期限を指定して課題・テスト配信ができます。
3. タグ管理機能
 - 生徒様の「学年」や「クラス」という所属を横断して操作や管理を行う際に使うグループ割り振り機能です。
4. 学習履歴（AI 添削結果）表示機能
 - 生徒様書いた英作文およびその添削結果の詳細が管理画面で確認できます。ライティング課題のフィードバックとしてお使いいただけます。
5. レポート機能
 - 特定期間や課題／テストの全体取組状況をレポート形式でご確認いただけます。
6. 教材データのダウンロード
 - Webl io Study 内で利用されている、教材の問題データ・音声データをダウンロードできます。定期試験や小テストにご利用いただけます。

3. 先生管理画面でできること

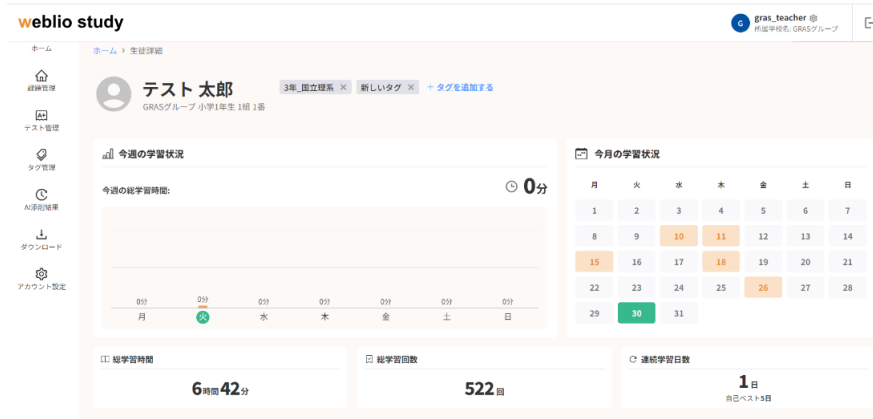
先生管理画面でご利用いただける機能の詳細を記載しています。各内容は、弊社サポート担当での代行も承っております。詳細は、『6. 弊社サポートについて』をご確認ください。

3-1 : 学習進捗管理

1. 「ホーム」を選択ください。
2. 学年・クラス・期間・コース・レッスン・トレーニングを指定して検索ができます。
3. 検索ボタンの下にある「現在の条件で成績データをダウンロード」をクリックすると、生徒の取り組み状況（検索結果）を CSV 形式でダウンロードしていただけます。
4. 生徒の氏名をクリックすると生徒ごとの進捗状況が確認できます。
 - a. 週次・月次の利用状況や総学習時間・総学習回数・連続学習日数が確認いただけます。
 - b. 学習履歴は、受講したトレーニング・正答率・受講時間・受講日時が確認いただけます。生徒様情報が一覧で表示されます。



↓ 該当生徒様のお名前をクリックすると、生徒様の取り組み状況をご確認いただけます。



3-2：課題（テスト）配信管理画面の利用方法

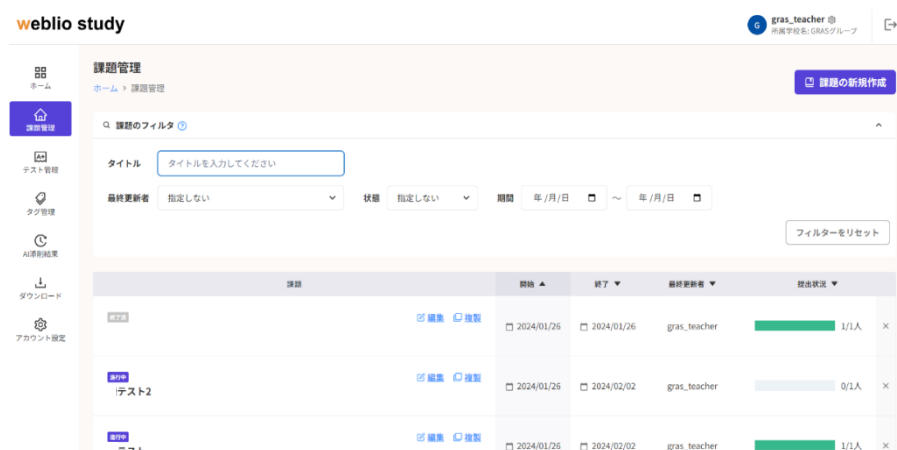
3-2-1：課題・テストの新規配信

※課題・テストとも配信手順は原則同じです。

テストのみ配信期間設定の際に、時間まで設定が可能です。

1. 左側のメニューから「課題管理」／「テスト管理」のアイコンをクリック。
 - a. または以下の URL にアクセス。
 - i. 課題管理画面：<https://teacher.webl.io-study.webl.io.jp/homework>
 - ii. テスト管理画面：<https://teacher.webl.io-study.webl.io.jp/exam>
2. 課題／テストの新規作成
 - a. 右上の「課題の新規作成」／「テストの新規作成」ボタンをクリックし、配信する課題・タイトル・配信期間・対象クラス生徒を指定して配信。手順は、次の項目からご参照ください。

① 「課題」「テスト」の「新規作成」を選択します。



② -1 配信するレッスンの選択をします。



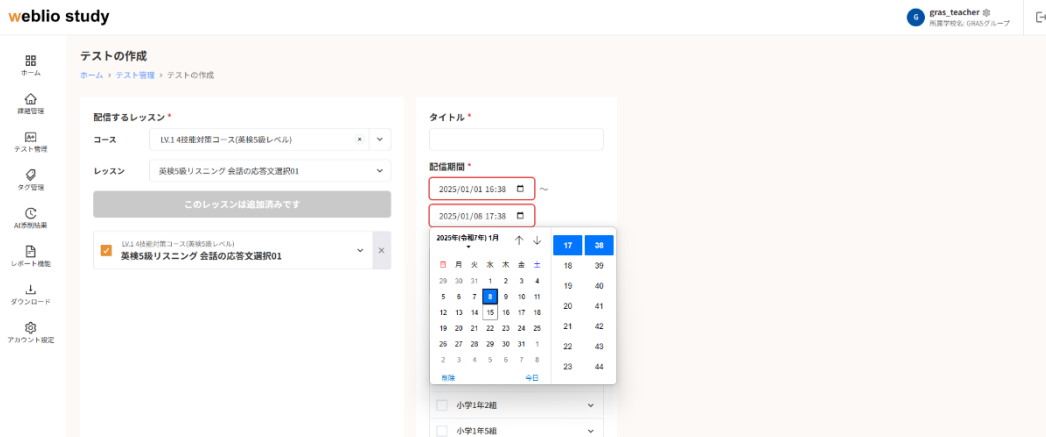
- ② -2 レッソンのプレビューをご確認いただけます。



- ③ タイトルを記入します。

- ④ 配信期間を設定します。

- 課題配信の場合は、開始、終了共に 00 時 00 分での指定となり、時間指定はできません。
- テスト配信の場合は、細かく時間設定できます。



- ⑤ 配信対象のクラスと生徒の指定

- クラス単位で一括配信することも、生徒様ごとに指定いただくことも可能です。
- あらかじめ設定したタググループごとに、クラス横断で生徒様を指定し、配信することもできます。詳しくは、『3：タグ管理機能』をご参照ください。
 - 例えば、英検3級の生徒を対象に英検3級レベルの課題を配信することができます。

- ⑥ 備考欄

- 必須ではございませんが、生徒様向けの指示文・メッセージを入力することができます。

- ⑦ 「課題を配信する」／「試験を配信する」を押すと生徒様に指定期間で課題／テストが配信されます。
- ⑧ 生徒様画面のトップに課題、またはテストが表示されます。



◆ 大規模な学校でのご利用について

5 クラス以上、または 3 名以上の先生でご利用の場合、課題の配信量が多く見分けが付きにくくなりますので課題配信のルールを決めていただければと思います。

<ルール事例：ネーミング>

例：授業内_高校 1 年_2 級グループ_〇〇先生

例：宿題_高校 1 年_2 級グループ_〇〇先生

例：中 1_5 級_授業+宿題_〇〇先生

3-2-2 : 配信済みの課題・テストに対する操作

A) 生徒の取り組み状況確認

a. 課題配信の場合

1. 課題管理画面にアクセス
2. 課題名・開始日・終了日・提出状況が表示されます。
3. 確認したい課題のタイトルをクリックすると、生徒様の氏名と共に課題の実施状況が一覧で確認できます。
 - 生徒様の名前のリンクを押すとその生徒様の利用状況が確認できます。
 - 各項目（完了数や正解率）でフィルターをかけることも可能です。

氏名	学年	クラス	出席番号	取り組み状況	完了数	正解率	合計学習時間
テストアカウント1	中学3年生	6	1	完了	3/3	28%	0時間0分33秒

b. テスト配信の場合

1. テスト管理画面にアクセス
2. テストのタイトル・開始日・終了日・提出状況が表示されます。
3. 確認したいテストのタイトルをクリックすると、生徒様の氏名と共に実施状況が一覧で確認できます。
 - 生徒様の名前のリンクを押すとその生徒様の利用状況が確認できます。
 - 各項目（完了数や正解率）でフィルターをかけることも可能です。

氏名	学年	クラス	出席番号	取り組み状況	完了数	正解率	合計学習時間
堀太郎	大学4年生	7	5	未着手	0/3	0%	0時間0分0秒

B) 課題（テスト）の編集

1. 課題（テスト）管理画面にアクセス
2. 配信した課題（テスト）ごとに表示される「編集」ボタンをクリック
3. 配信期間中の場合、「タイトル」「配信期間」「対象生徒」「備考」を編集できます。※配信期間前の場合、「教材」も変更できます。
4. 配信終了後の場合は、配信した「教材」と「対象生徒」は変更できませんので、改めて新規で課題（テスト）の配信を行ってください。

C) 課題（テスト）の削除

1. 課題（テスト）管理画面にアクセス
2. 配信した課題（テスト）ごとに右端の×ボタンを押すと削除ができます。

D) 課題（テスト）実施状況のダウンロードについて

1. 確認したい課題（テスト）のタイトルをクリックし、実施状況にアクセス
2. 「現在の条件で成績データをダウンロード」をクリックして、CSV ファイルを取得します。

生徒の取り組み状況 設定されたトレーニング

絞り込みフィルタ

完了 0人 ● 着手中 0人 ● 未着手 20人

氏名	学年	クラス	出席番号	取り組み状況	完了数	進捗率	経過時間
	中学1年生	1	1	● 未着手	0/4	0%	0時間0分0秒
	中学1年生	1	1	● 未着手	0/4	0%	0時間0分0秒
	中学1年生	1	1	● 未着手	0/4	0%	0時間0分0秒
	中学1年生	1	1	● 未着手	0/4	0%	0時間0分0秒
	中学1年生	1	1	● 未着手	0/4	0%	0時間0分0秒
	中学1年生	1	1	● 未着手	0/4	0%	0時間0分0秒
	中学1年生	1	1	● 未着手	0/4	0%	0時間0分0秒
	中学1年生	1	1	● 未着手	0/4	0%	0時間0分0秒

現在の条件で成績データをダウンロード

3-3 : タグ管理機能

WeblioStudy 管理画面から生徒様の「学年」や「クラス」という所属を横断して操作や管理を行う際に使う機能が「タグ管理機能」になります。

「タグ」を事前に設定することで、複数の学年・クラスの生徒様を一括りにして管理したり、同じ「タグ」の生徒様に対して同じ課題やテストを配信したりすることができます。

3-3-1 : タグの新規作成

1. 左側のメニューから「タグ管理」のアイコンをクリック。または以下の URL にアクセス。
 - a. タグ管理画面 : <https://teacher.weblio-study.weblio.jp/tag>
2. 右上の「タグ新規作成」をクリックすると、既存のタグ一覧の一番下に「新しいタグ」が追加されます。
 - a. タグの名称 : 「新しいタグ」の「編集」 ボタンをクリックし、名称を変更することができます。
 - i. 学年+英検目標級など対象が分かりやすいように命名してください。(例 : 中1_英検3級)
 - b. タグの説明 : 新規で作成されたタグの説明文横の、「編集」 ボタンをクリックし、説明文を変更することができます。

タグ名	編集	人数	削除
3年_国立理系	編集	8人	×
2023/4/11リリース確認	編集	2人	×
2023/4/11リリース確認2	編集	2人	×
2023/4/11リリース確認	編集	1人	×
高2_A_クラス	編集	1人	×
また編集されていない新しいタグです	編集	4人	×
英検2級	編集	4人	×
サンプルで作成したものです2023/04/11	編集	2人	×
文系進字	編集	2人	×
また編集されていない新しいタグです	編集	0人	×

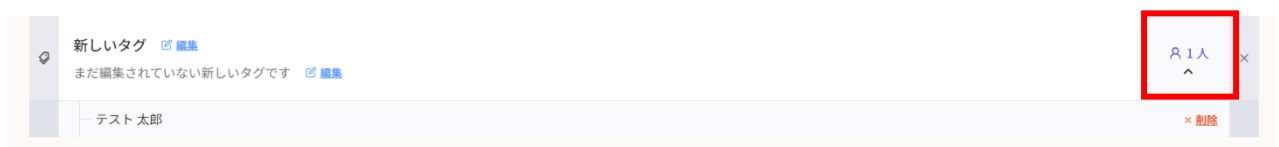
3-3-2：タグに生徒を追加する方法

新しく作ったタググループに生徒を入れるには、「タグ管理画面」でなく、「ホーム画面」で操作を行います。

1. ホーム画面の「検索」ボタンを押して、生徒一覧を表示します。
2. タグに追加したい生徒の氏名をクリックし、該当生徒のページにアクセス。
3. 氏名の右側に表示される「+タグを追加する」をクリックすると、タグ一覧が表示されます。
4. 追加したいタグをクリックすれば、追加完了となります。



5. 「タグ管理画面」に戻り、タグの人数が変わり、該当生徒の氏名が確認できれば、問題なく追加されています。



3-3-3 : タグの削除・変更について

期中に英検級の変更があった場合などは、タグの編集が可能です。手順は下記になります。

1. 「B. タグに生徒を追加する方法」と同様な手順に沿って、編集したい生徒のページにアクセス
2. 生徒の氏名の右側に「+タグを追加する」をクリックして、タグを削除・変更ができます。

weblio study

生徒詳細
ホーム > 生徒詳細

テスト太郎
GRASグループ 小学1年生 1組 1番

3年_国立理系 X 2023/4/11リリース確認2 X + タグを追加する

今週の学習状況

今週の総学習時間: 1分

0分	1分	0分	0分	0分	0分	0分
月	火	水	木	金	土	日
	1分					

総学習時間 6時間 47分

総学習回数 530回

生徒詳細
ホーム > 生徒詳細

テスト太郎
GRASグループ 小学1年生 1組 1番

今週の学習状況

今週の総学習時間: 1分

タグを追加する

- 文系進学
まだ編集されていない新しいタグ...
- 新しいタグ
まだ編集されていない新しいタグ...
- 新しいタグ
まだ編集されていない新しいタグ...

3-4 : 学習履歴 (AI 添削結果) 表示機能

管理画面から生徒様の AI ライティング添削の学習履歴を確認できます。生徒様が書いた英作文およびその添削結果の詳細が表示されるため、ライティング課題のフィードバックとしてお使いいただけます。

1. 左側のメニューから「AI 添削結果」のアイコンをクリック。または以下の URL にアクセス。
 - AI 添削結果表示画面 : <https://teacher.webl.io-study.webl.io.jp/history>

2. 下にスクロールすると、生徒の取り組み一覧が表示されます。
 - 氏名等の基本情報以外に、トレーニングの名称、受講時間、受講日時が表示されます。

氏名	学年	クラス	出席番号	トレーニング	受講時間	受講日時
	高校1年生	1	7	カスタムテーマ英作文 > 自由英作文の問題を指定 自由英作文の問題を指定	○ 5分51秒	2024/02/13
	高校1年生	1	7	英検スピーキング対策 > 英検スピーキング対策デモレッスン 3級・自分の意見を述べる	○ 3分14秒	2024/02/09
	高校1年生	1	7	英検スピーキング対策 > 英検スピーキング対策デモレッスン 2級・自分の意見を述べる	○ 3分19秒	2024/02/09
	高校1年生	1	7	AIライティング添削コース (英検3級レベル) > ライティング添削1 City or countryside 実践演習 (AI添削) City or countryside comfort	○ 1分47秒	2024/02/09
	高校1年生	1	7	英検スピーキング対策 > 英検スピーキング対策デモレッスン 3級・自分の意見を述べる	○ 1分35秒	2024/02/08
	高校1年生	1	7	英検スピーキング対策 > 英検スピーキング対策デモレッスン 2級・自分の意見を述べる	○ 2分19秒	2024/02/08
	高校1年生	1	7	カスタムテーマ英作文 > 自由英作文の問題を指定 自由英作文の問題を指定	○ 3分27秒	2024/02/08

3. 詳細を確認したいトレーニングをクリックすると、生徒様の英作文回答と添削結果を確認できます。

- 先生の方で文章をコピーし加工していただくことで、ライティング課題のフィードバックとして生徒様へ返却していただけます。

絞り込みフィルタ	氏名	学年	クラス	出席番号	トレーニング
		高校1年生	1	7	カスタムテーマ英作文 > 自由英作文の問題を指定 自由英作文の問題を指定
		高校1年生	1	7	英検スピーキング対策 > 英検スピーキング対策デモレッスン 3級・自分の意見を述べる
		高校1年生	1	7	英検スピーキング対策 > 英検スピーキング対策デモレッスン 2級・自分の意見を述べる
		高校1年生	1	7	AIライティング添削コース (英検3級レベル) > ライティング添削1 実践演習 (AI添削) City or countryside comfort
		高校1年生	1	7	英検スピーキング対策 > 英検スピーキング対策デモレッスン 3級・自分の意見を述べる
		高校1年生	1	7	英検スピーキング対策 > 英検スピーキング対策デモレッスン 2級・自分の意見を述べる
		高校1年生	1	7	カスタムテーマ英作文 > 自由英作文の問題を指定 自由英作文の問題を指定

トレーニングの履歴詳細

任意テーマ入力: 死刑制度は廃止すべきかどうか？

回答: Yes, I think it is beneficial for students to take an online lesson via Internet. First reason is that students who live in a rural area can take a good lesson from their home, and it gives them opportunities to take a good lesson. Second reason is that they do not have to commute to the school, so they can have more time to spend what they want to do. Therefore I think it is very good for students.

--Question: 死刑制度は廃止すべきかどうか？

--内容:
- 学生が自宅からオンラインレッスンを受けることができる利点について述べていますが、それに賛成の理由が具体的に示されていません。具体的な理由や例を挙げて説明することで、論文の論理的な展開がより明確になります。
- 具体的な例や理由を挙げて、なぜオンラインレッスンが学生にとって有益なのかを説明すると良いでしょう。

--構成:
- 論文全体の流れがわかりやすく、段落間のつながりも明確ですが、もう少し論理的な展開があると良いでしょう。
- 各理由を示すために、さらに接続詞や論理的な接続表現を活用することで、文章全体の構成がより明確になります。

--添削結果:
- 語彙: "good" は具体的な意味を持たないため、より具体的な表現に置き換えると良いでしょう。

3-5 : レポート機能

全校の取組状況を学年別で表示できるレポート機能を用意しております。

1. 左側のメニューから「レポート機能」のアイコンをクリック。または以下の URL にアクセス。
 - レポート機能表示画面 : <https://teacher.weblio-study.weblio.jp/report>
2. 「レポート検索」「課題配信」「テスト配信」の3つのレポートの表示方法があり、それぞれの機能は以下の通りです。
 - 「レポート検索」 : 特定の期間中の生徒の学習状況のデータを表示できます。
 - 「課題配信」 : 今まで配信した課題の、生徒の学習状況のデータを表示できます。
 - 「テスト配信」 : 今まで配信したテストの、生徒の学習状況のデータを表示できます。
3. 絞り込みをすると、学年別の人数、平均学習時間、学習者と未学習者の割合等のデータがレポート形式で表示されます。
 - クラス別にフィルターをかけることも可能です。
 - レポートはPDFにてダウンロードいただけます。

▼レポート例①

学年	平均学習時間(0分を含む)	平均学習時間(0分を除く)	学習時間0分以上比率	学習時間0分比率	完了数(1人あたり)
全学年 (108名)	1時間30分49秒	3時間28分41秒	43% (47名)	57% (61名)	37
小学1年生 (9名)	0時間47分56秒	1時間47分52秒	44% (4名)	56% (5名)	30
小学5年生 (1名)	1時間1分3秒	1時間1分3秒	100% (1名)	0% (0名)	11
中学1年生 (29名)	1時間3分3秒	2時間46分13秒	37% (11名)	63% (18名)	26
中学2年生 (11名)	2時間35分53秒	5時間42分58秒	45% (5名)	55% (6名)	97
中学3年生 (10名)	3時間37分19秒	12時間4分23秒	30% (3名)	70% (7名)	109

▼レポート例②

学年	平均学習時間(0分を含む)	平均学習時間(0分を除く)	学習時間0分以上比率	学習時間0分比率	完了数(1人あたり)
全学年 (1名)	0時間0分45秒	0時間0分45秒	100% (1名)	0% (0名)	1
中学1年生 (1名)	0時間0分45秒	0時間0分45秒	100% (1名)	0% (0名)	1

3-6 : 各種資料・教材ダウンロード

先生向け／生徒向け利用手順書・問題テキスト・音声のダウンロードをしていただけます。

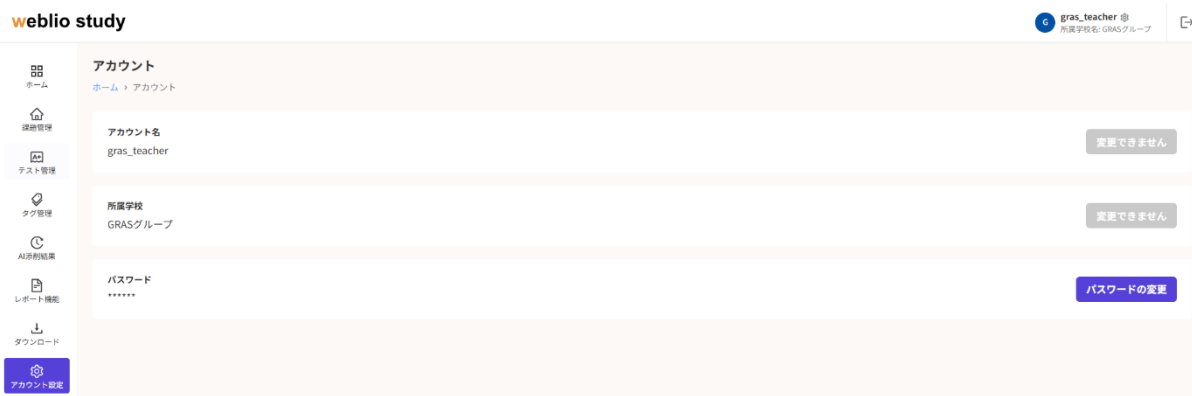
1. 左側のメニューよりダウンロードをクリック
2. 一覧画面よりクリックいただくと PDF（利用手順書）／エクセル（問題・音声）の形式でダウンロードいただけます。



3-7 : その他付帯機能

3-7-1 : 先生管理画面のアカウント設定

パスワードが変更可能となっておりますが紛失してしまうとログインできなくなりますので、原則変更しないようお願いいたします。



3-7-2：生徒情報の変更

生徒様の「学年・クラス・氏名」について、初回登録時に正しい内容で登録をしていただくようお願いしておりますが、誤った内容で登録されていることが判明した場合やクラス変更が発生した場合、生徒様のご登録情報を変更をする必要がございます。

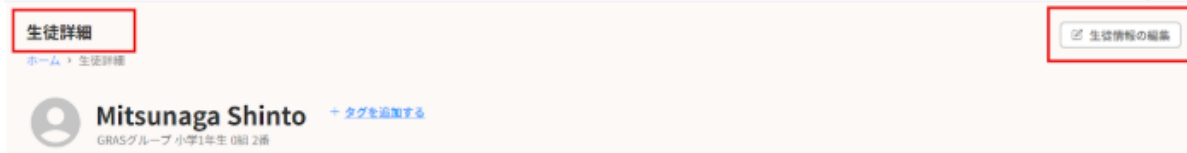
上記のような生徒様のアカウント登録情報の変更が必要な場合、2通りの方法がございます。

A. 弊社にて変更作業の代行をいたしますので、下記の情報をサポート担当までご連絡ください。

- a. 該当生徒様の変更前の学年・クラス・氏名
- b. 変更後の学年・クラス・氏名

B. 先生ご自身でもご変更いただけます。

1. 先生用管理画面の「ホーム」で対象生徒を検索する。
2. 対象生徒の「氏名」をクリックする。
3. 「生徒情報」右上の「生徒情報の編集」をクリック。
4. 「生徒情報の編集」画面から、学年・クラス・出席番号・氏名を修正し、「変更する」をクリック。
 - i. 「クラス」はプルダウンから、数字・英字・かなを選択可能。
5. 画面を再読み込みすると、変更後の情報が反映される。



3-7-3 : 生徒情報の削除

生徒様が誤って 2 つの ID を登録してしまった場合、下記の情報をもとに削除依頼を弊社サポート担当までお願いします。毎月決まったタイミングで削除を行いますので少々お時間を頂きますことご了承ください。

1. 「学校 ID、生徒 ID、学年、氏名」の情報を営業担当までお知らせください。
 - a. 学校 ID については、生徒自身ページのプロフィール画面、または先生にお渡しした利用手順書の記載にて確認いただけます。
 - b. 生徒 ID について下記にて確認いただけます。
 - i. 先生向け管理画面に入り、削除予定の生徒の氏名をクリックし、生徒個別ページにアクセス。生徒個別ページの URL の最後の数字（5桁の場合が多い）が生徒 ID になります。

▼学校 ID の確認方法

The screenshot shows the 'weblio study' interface. The browser address bar contains 'teacher.weblio-study.weblio.jp/student/22410'. The page title is 'weblio study'. The user is logged in as 'gras_teacher'. The main content area shows the student profile for '相澤 太朗' (Aizawa Taoro), a 1st year middle school student. Below the profile, there are sections for '今週の学習状況' (This week's learning status) and '今月の学習状況' (This month's learning status). The '今月の学習状況' section includes a calendar with dates from 1 to 29. The current date, the 25th, is highlighted in green.

▼生徒 ID の確認方法

The screenshot shows the 'ユーザー情報の変更' (Change User Information) form. The '学校ID (半角英数字)' field is highlighted with a red box and contains the value 'adgw4egyqa'. Other fields include '学年' (Grade) set to '中学1年生', 'クラス名' (Class Name) set to '1', '出席番号' (Attendance Number) set to '1', '氏名 (姓)' (Last Name) set to '相澤', and '氏名 (名)' (First Name) set to '太朗'. There is a checkbox for '利用規約に同意する' (I agree to the terms of use) which is checked. A '登録' (Register) button is at the bottom.

4：先生による生徒アカウント利用について

先生方にて宿題の配信機能やコンテンツ確認のために生徒向けサービスをご利用いただけます。以下の方法にてご利用ください。

1. Google アカウント、マイクロソフトアカウントをご利用の場合
 - a. 学校 ID、既に先生がお持ちの Google アカウント、マイクロソフトアカウントを用いて登録ください。
 - b. 学年・クラスは「先生」をご選択ください。
 - c. 氏名をご入力ください。
2. WeblioStudy のデモアカウントご利用の場合
 - a. プロフィールより学校 ID を、貴校のものにご変更ください。
 - b. 学年・クラスは「先生」をご選択ください。
 - c. 氏名をご入力ください。
3. アカウントがない場合
 - a. 営業担当までお申し付けください。WeblioStudy のアカウントを発行いたします。

5：弊社サポートについて

貴校の利用定着や目標達成のため、専属のサポートチームが伴走させていただきます。サポートチームが対応している以下の項目について詳細をご案内します。

- タグ付けの代行
- 課題・テストの配信代行
- 各種レポート・成績表の作成
- 英検や共通テストの結果を基づいた相関性分析

5-1：タグ付けの代行について

タグ管理機能による HR クラス以外のグルーピングの弊社への代行依頼について下記ご確認をお願いします。

1. 作業所要日数

- タグ付けの代行作業にはご連絡いただいた日から3営業日いただいています。

(※営業日：土日祝日を除く平日)

2. ご依頼手順

① 名簿のご準備

- 名簿は以下リンクから入手できます。記載方法もリンクよりご確認ください。

<https://st-weblio-study.weblio.jp/portal/ja/kb/articles/schedule-namelists>

② 検定級別にタグ付けをする場合、生徒様の取得済みの級（または次回取得を目指す級）を名簿にご記載ください。

- 検定級別以外のタグの設定も承っております。ご希望がございましたらお伝えください。

③ 作成した Excel フォーマットを弊社サポート担当までメールでご送付ください。

④ 内容を確認させていただき、弊社にてタグ付けをさせていただきます。

- 詳細のご確認が必要な場合は、別途ご連絡させていただく場合がございます。
- タグの命名は、「中1_英検3級」や「高1_英検2級」のように、学年＋英検目標級など弊社にて任意で設定させていただきます。あらかじめご希望がございましたらお伝えください。

5-2：課題・テストの配信代行について

WeblioStudy での課題・テスト配信作業の代行をサポートチームが承っておりますので、必要な情報を弊社サポート担当までご依頼ください。

1. 作業所要日数

- 課題配信の代行作業にはご連絡いただいた日から 3 営業日いただいています。
- テスト配信の代行作業にはご連絡いただいた日から 5 営業日いただいています。

(※営業日：土日祝日を除く平日)

2. 課題配信代行にあたり、必要な情報

- 配信対象者（学年・コース・クラス・検定級別 など）
※個人単位での配信は承っておりません。あらかじめご了承ください。
- 配信開始希望日
- 配信頻度・期間（週次、隔週、検定前のみ、1月1日～1月31日 など）
- 配信分量（30分/週、2時間/冬休み期間中、4レッスン/隔週 など）
- 配信内容（2級レベル、リスニング、英検対策、中学文法の復習 など）
※配信レベルや内容をできるだけ詳細にお伝えください。

3. テスト配信にあたり、必要な情報

- 配信対象者（学年・コース・クラス・検定級別 など）
※個人単位での配信は承っておりません。あらかじめご了承ください。
- 配信希望日時（1月31日 10時40分～11時30分）
- 配信内容（配信済みの課題から2問抜粋、●●コースのレッスン1 など）

適宜な教材・コンテンツに迷う先生方は、まず弊社サポート担当までご相談ください。貴校のご状況や生徒様の学習目標に合った配信計画をご提案いたします。

■課題・テスト配信の活用シーンの例

- 授業内利用、宿題利用（週次、月次等）、帯学習利用、長期休暇利用
- 英検対策、単語強化、文法強化、共通テスト対策、オンライン英会話前後学習

▼学習計画例

※こちらの学習計画は一例です。貴校に合わせた様々なパターンの学習計画を立案いたします。

Week	Level	chapter	Lesson	4技能	教習形式	レッスン名	URL	英単語	URL	文法(出てくる項目)	URL
4月10日	5	1	1	L	会話の応答文選択	英検2級リスニング 会話の内容一致選択01	https://weblio-study.webli	1-100語	https://weblio-study.webli	英文法特選演習(ランダムに出題)	https://weblio-study.webli
4月10日	5	1	2	L	文の内容一致選択	英検2級リスニング 文の内容一致選択01	https://weblio-study.webli	(英検2級対策)	https://weblio-study.webli		
4月17日	5	1	3	R	短文の語句空所補充	英検2級リーディング 短文の語句空所補充01	https://weblio-study.webli		https://weblio-study.webli	英文法特選演習(ランダムに出題)	https://weblio-study.webli
4月17日	5	1	4	R	長文の語句空所補充	英検2級リーディング 長文の語句空所補充01	https://weblio-study.webli		https://weblio-study.webli		
4月24日	5	1	5	R	長文の内容一致選択	英検2級リーディング 長文の内容一致選択01	https://weblio-study.webli		https://weblio-study.webli	英文法特選演習(ランダムに出題)	https://weblio-study.webli
4月24日	5	2	6	L	会話の応答文選択	英検2級リスニング 会話の内容一致選択02	https://weblio-study.webli	101~200語	https://weblio-study.webli		
5月1日	5	2	7	L	文の内容一致選択	英検2級リスニング 文の内容一致選択02	https://weblio-study.webli	(英検2級対策)	https://weblio-study.webli	英文法特選演習(ランダムに出題)	https://weblio-study.webli
5月1日	5	2	8	R	短文の語句空所補充	英検2級リーディング 短文の語句空所補充02	https://weblio-study.webli		https://weblio-study.webli		
5月8日	5	2	9	R	長文の語句空所補充	英検2級リーディング 長文の語句空所補充02	https://weblio-study.webli		https://weblio-study.webli	英文法特選演習(ランダムに出題)	https://weblio-study.webli
5月8日	5	2	10	R	長文の内容一致選択	英検2級リーディング 長文の内容一致選択02	https://weblio-study.webli		https://weblio-study.webli		
5月15日	5	3	11	L	会話の応答文選択	英検2級リスニング 会話の内容一致選択03	https://weblio-study.webli	201~300語	https://weblio-study.webli	英文法特選演習(ランダムに出題)	https://weblio-study.webli
5月15日	5	3	12	L	文の内容一致選択	英検2級リスニング 文の内容一致選択03	https://weblio-study.webli	(英検2級対策)	https://weblio-study.webli		
5月22日	5	3	13	R	短文の語句空所補充	英検2級リーディング 短文の語句空所補充03	https://weblio-study.webli		https://weblio-study.webli	英文法特選演習(ランダムに出題)	https://weblio-study.webli
5月22日	5	3	14	R	長文の語句空所補充	英検2級リーディング 長文の語句空所補充03	https://weblio-study.webli		https://weblio-study.webli		
5月29日	5	3	15	R	長文の内容一致選択	英検2級リーディング 長文の内容一致選択03	https://weblio-study.webli		https://weblio-study.webli	英文法特選演習(ランダムに出題)	https://weblio-study.webli
5月29日	5	4	16	L	会話の応答文選択	英検2級リスニング 会話の内容一致選択04	https://weblio-study.webli	301~400語	https://weblio-study.webli		
6月5日	5	4	17	L	文の内容一致選択	英検2級リスニング 文の内容一致選択04	https://weblio-study.webli	(英検2級対策)	https://weblio-study.webli	英文法特選演習(ランダムに出題)	https://weblio-study.webli
6月5日	5	4	18	R	短文の語句空所補充	英検2級リーディング 短文の語句空所補充04	https://weblio-study.webli		https://weblio-study.webli		
6月12日	5	4	19	R	長文の語句空所補充	英検2級リーディング 長文の語句空所補充04	https://weblio-study.webli		https://weblio-study.webli	英文法特選演習(ランダムに出題)	https://weblio-study.webli

5-3 : 各種レポート・成績表の作成について

学校様の利活用支援の一環として、生徒様の WebllioStudy 利用データをもとに、各種レポート（グラフ）や成績表の作成代行も承っております。

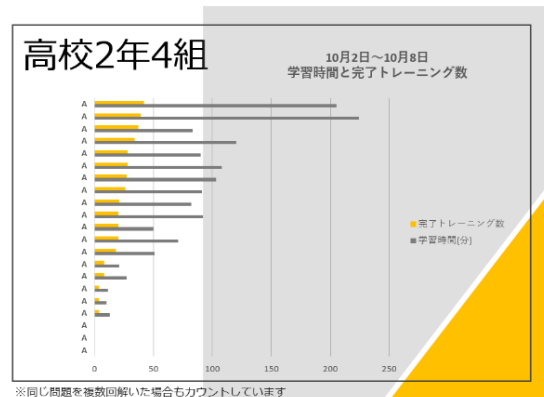
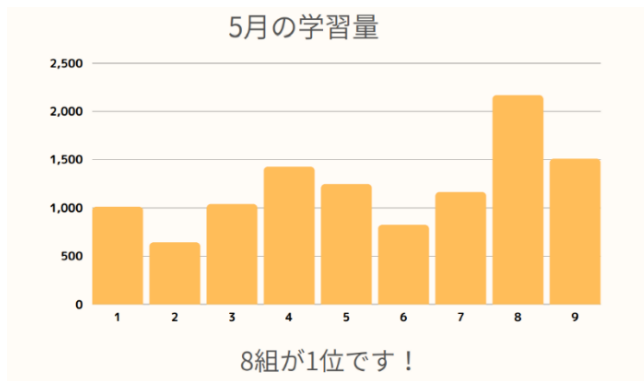
1. 作業所要日数

- 各種レポート・成績表の作成の代行作業にはご連絡いただいた日から 5 営業日いただいています。
(※営業日: 土日祝日を除く平日)

■活用モデル例

- 課題の取組み促進のために、利用状況を教室内に掲示できるレポートがほしい。
- 生徒の取組みを奨励するために、個別の成績表を出してほしい。
- 成績に加算するための観点別評価のレポートや配点表がほしい。

▼取り組み状況レポートの例



▼テスト結果の一覧表、個別成績表の例

合計	会話の内容一致選択11				単語熟語				Real-Life形式の内容一致選択						
	リスニング	単語熟語	リスニング	単語熟語	ディク	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q1	Q2	Q3	Q4
60	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	3	3	1	3	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0
44	2	3	2	2	0	×	0	0	0	0	0	×	×	0	0
100	3	3	3	3	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100	3	3	3	3	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	1	3	2	2	0	×	×	×	×	0	×	×	×	×	×
18	1	1	0	2	0	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
92	3	2	3	2	20	0	0	0	0	×	0	0	0	0	×
94	3	3	2	3	20	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0
46	2	2	3	2	0	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A
60	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46	3	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	×
96	3	2	3	3	20	0	0	0	0	0	×	0	0	0	0
44	3	3	1	2	0	0	0	0	0	0	×	×	×	0	×
56	3	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	2	3	2	3	0	0	×	0	0	0	0	0	×	0	0
60	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
56	3	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×
48	3	3	1	3	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0
56	3	2	3	3	0	0	0	0	0	×	0	0	0	0	0
54	3	3	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0
50	3	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×
60	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
78	2	3	3	3	12	0	×	0	0	0	0	0	0	0	0
44	2	3	2	2	0	0	×	0	0	0	0	0	×	0	×

5-4：英検や共通テストの結果を基づいた相関性分析

WeblioStudy のご利用がより確実に試験合格に繋がるよう、学校様から英検や共通テストの成績データをいただければ、生徒様の実態に即した分析を行うことも可能です。分析結果をもとに生徒様の得意不得意がわかり、苦手分野を強化していくなど、今後のご利用の参考にさせていただきます。

1. 作業所要日数

- 相関性分析の代行には、全ての情報をいただいてから5営業日いただいています。内容に応じて、所要日数が前後する場合がございます。(※営業日：土日祝日を除く平日)

■分析項目

- 合否状況と利用状況との相関性
- 合格者と不合格者の差異分析
 - 学習時間、完了トレーニング数の差によって合否が変わるかどうか
 - 合格に必要な学習時間（〇分以上）とトレーニング数（〇個以上）
- 得点の高かった／低かった分野と利用状況の相関性

※生徒様の取り組み状況によって、明確な相関関係を示せない場合がございますのであらかじめご了承ください。

▼分析結果事例

英検学習事分析結果

◆◆◆

英検対策にWeblio Studyを活用いただいた学校の分析結果例となります。Weblio Studyを活用いただくことで英検合格率が向上しました。

▼ 英検2級受験結果(A校の場合)

- Weblio Studyを利用していなかった昨年と比べ、一次試験の合格者比率が**10%向上**。(利用期間6ヶ月)
- 本番の**英検の形式や時間配分に慣れている方が合格率が上がる**という結果となった。
- 学習時間が15%違うと合格率に差があり、**週に30分以上の学習を“継続的に”**することで**英検合格率向上**が示唆された。
- 対策する技能は明確にしつつも、特定の技能ばかり学習するのではなく、**偏りなく4技能全てでトレーニングする方が効果的**である。

